

今後の「経済分析ワーキング・グループ」の進め方について（案）

資料 1 「来年の WG 1 の検討課題について」を受けて、今後については以下の通り進めることとしてはどうか。

検討課題 1 . 持続可能性を確保するための財政運営の在り方

WG 本体で議論

2 ヶ月に 1 回程度開催

検討課題 2 . 潜在成長率の考え方

「潜在成長率専門チーム」の設置

潜在成長率について、本 WG の下に「潜在成長率専門チーム」を設置する（別紙参照）。

WG は報告を受け議論

専門チームは、一月に 1 ~ 2 回程度開催

(別紙)

## 潜在成長率専門チームの開催について(案)

### 趣旨

前回の「経済社会構造に関する有識者会議」(平成21年12月26日開催)において、本WG1の検討課題の一つとして、潜在成長率  
が取り上げられたことを受けて、潜在成長率に関する以下の課題に  
ついて専門的見地から検討を行うため、「経済分析ワーキング・グル  
ープ」の下で専門家による「潜在成長率専門チーム」を開催する。

- (1) 潜在成長率の概念と計測について
  - (2) 電力・エネルギー制約等が潜在成長率に与える影響
  - (3) 資本ストックについて
  - (4) 労働供給について
  - (5) TFPについて
- など

### メンバー等

「潜在成長率専門チーム」のメンバーは、「経済分析ワーキング・  
グループ」の主査が指名することとする。WG委員・専門委員も随時  
参加することができることとする。